参考２

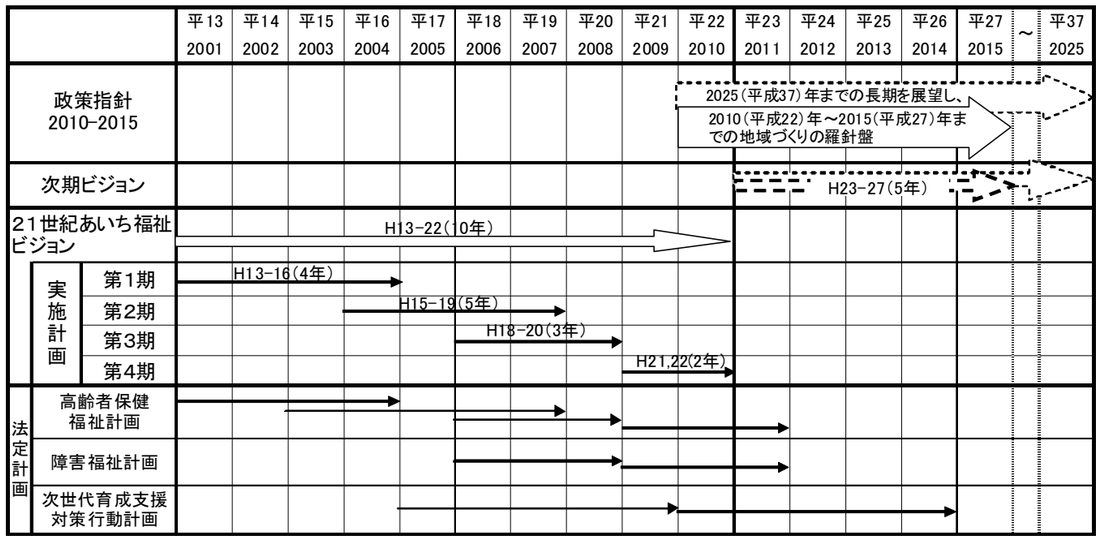
新しい健康福祉ビジョンの策定について

１　経緯及び新しいビジョンの位置づけ

○　**「あいち８か年福祉戦略（愛フルプラン）」**（H5.7）
- 計画期間　平成 5 年度～12 年度
- 20 世紀に残された 8 か年の間に実施すべき施策の大筋を明らかにした総合福祉計画

○　**「２１世紀あいち福祉ビジョン」**(H13.3)
- 計画期間　平成 13 年度～22 年度
- ビジョン部門
  21 世紀初頭における本県福祉の進むべき方向を明らかにした中長期ビジョン
- 実施計画部門
  ビジョンの実効性、具体性を高めるため、各分野の取組方向や重点的に実施すべき施策・事業の具体的な目標を掲げた短期計画（現在は第 4 期実施計画を推進）

○　**「新しい健康福祉ビジョン」**（平成 22 年度内に策定）
- 計画期間　**平成 23 年度～平成 27 年度（平成 37 年頃までの長期を展望）**
- 現在の「２１世紀あいち福祉ビジョン」の理念を継承し、更に発展させる。
- 今後本格化していく少子高齢社会への対応はもとより、**地域医療の確保など新たな課題に対応**するため、本県の健康福祉行政の進むべき方向を示す新たな羅針盤とする。
- 新しいビジョンは**「政策指針 2010-2015」と連携**し、大きな考え方や主要な政策を方向づけていくことで、**個別の法定計画（高齢者保健福祉計画、障害福祉計画、次世代育成支援対策行動計画等）をリード**するものとする。



２　検討体制

(1)　**２１世紀あいち福祉ビジョン推進本部**
（新しいビジョン策定後は「新しい健康福祉ビジョン推進本部」へ変更予定）
新しいビジョンについて審議、決定する。
・本部長：知事、副本部長：副知事、構成員：関係部局長
・幹事会を設置（幹事長：健康福祉部次長、構成員：関係部局主管課長等）

(2)　**新しいあいちの健康福祉ビジョンを考える懇談会**
新しいビジョン策定に関して学識経験者などから助言等を得る。
委員は大沢 勝座長（愛知県社会福祉協議会長）始め 11 名、平成 22 年度に 3 回程度開催

３　策定に向けたスケジュール

平成 22 年 4 月	21 世紀あいち福祉ビジョン推進本部幹事会（以下随時開催）
6 月	第 1 回懇談会（骨子案検討）
9 月	第 2 回懇談会（素案検討）
10 月	社会福祉審議会、医療審議会、パブリックコメント
12 月	第 3 回懇談会（原案検討）
平成 23 年 3 月	21 世紀あいち福祉ビジョン推進本部（決定）